

# 避難機能を有する道路整備の財源確保に 関する要望

## 要望の要旨

暮らしの安全と生業を守る国道398号「沢田工区」、県道女川牡鹿線「大谷川浜小積浜工区」、県道石巻鮎川線「風越Ⅲ期工区」、県道釜谷大須雄勝線「尾の崎名振間未開通区間」を自然災害や原子力災害時の避難道路として整備を推進する財源の確保について強く要望します。

## 要望の理由

本市では、震災からの復興まちづくりと災害に強い地域づくりを進めております。

道路においても、復旧・復興に向けた着実な整備を始め、近年激甚化・頻発化する自然災害に対する防災・減災、国土強靱化や原子力災害時の避難道路の整備が強く求められています。

基幹路線である国・県道の整備は、広域的な幹線道路ネットワークを形成し、暮らしを支え、豊かで活力ある地域をつくるとともに、災害時には避難道路として住民の安

全・安心を守るために必要不可欠であります。

よって、国道３９８号「沢田工区」、県道女川牡鹿線「大谷川浜小積浜工区」、県道石巻鮎川線「風越Ⅲ期工区」、県道釜谷大須雄勝線「尾の崎名振間未開通区間」の整備を推進する財源の確保について強く要望します。